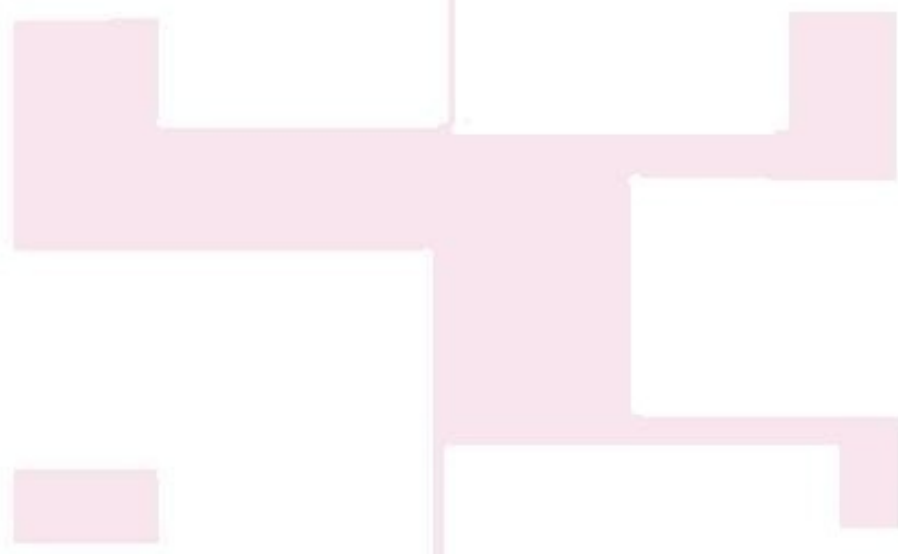




『週刊よしおとよしこ』



よしおと
よしこ

1. 『週刊よしおとよしこ 第63回前編』

『週刊よしおとよしこ 第63回前編』（2013年1月27日（日）発行）

*今回もまず、みんな大好きなお知らせからお楽しみください、主にコピペプレイで。

2011年1月9日（日）から毎週毎週日曜日になるたび、そりゃもう、例え日曜日が祝日だろうが正月だろうがGWだろうがお盆だろうが大晦日だろうが誕生日だろうがメリークリトリスだろうがそんなエロいもんとは一切関係なく、無料電子書籍『週刊よしおとよしこ』をコツコツと出し続けてきて、丸1年間を迎えた頃にはこんなもんを計50回も発行した計算になっちゃって、さあ大変！ ホントもうバツカミたい。でも大好き、そういうとこだけは。

とりあえず連載1年目の目標は無事に達成できましたので、連載2年目に突入した2012年1月29日（日）発行の『週刊よしおとよしこ 第51回』から、2012年12月30日（日）発行の『週刊よしおとよしこ 第62回』までの計12回、弊電子書籍『週刊よしおとよしこ』は毎週日曜発行の週刊から、毎月最終日曜発行の月刊化に出世！

更に、連載3年目に突入した2013年1月27日（日）発行の『週刊よしおとよしこ 第63回』より、装いも新たに弊電子書籍『週刊よしおとよしこ』は毎月最終日曜発行の月刊から、年4回発行（2013年1月、2013年4月、2013年7月、2013年10月の最終日曜発行）の季刊化に大出世！

ほら、連載1年目はまだまだペーペーだったから、超仕方なく週刊なんかで渋々ががんばってきたけど、もう連載2年目ともなるとちょっと偉くなったので当然の如く、さっそくの月刊化、押しも押されぬ連載3年目ともなろうものなら季刊化じゃなきゃ、俺は別によくってよでも、世間様が許してくれません。

んで、連載4年目は年刊、連載5年目は不定期刊、その後は特にオチなして流れかな。

ま、連載3年目の目標のひとつは量より質ってことで、3ヶ月に1回発行するだけだから、マジメに書くといいですね。そうですね。

以上、たっぷりみんな大好きなお知らせをお楽しみできただろ？ 気持ちよかったかい？ このお知らせ好きモノめ！

【目次】

1. いきなり『週刊よしおとよしこ』のメインイベント、『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目は毎月最終日曜、連載3年目は3ヶ月に1回だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月、連載3年目は3ヶ月分）の発行具合を発表する大会』からいってみよう！

～～『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目は毎月最終日曜、連載3年目は3ヶ月に1回だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月、連載3年目は3ヶ月分）の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏の開会宣言もあるよ！～～

2. よしおとよしこ氏が現在、せっせと毎日こしらえては発行している「メルマガ8誌」と「電子書籍8冊」（連載2年目と連載3年目は「メルマガ9誌」と「電子書籍9冊」）の中から毎週（連載2年目は毎月、連載3年目は3ヶ月に1回）、厳選した1本を組上にあげて、そのメルマガなり電子書籍なりを自己採点しちゃう、その名も『週刊よしおとよしこの自己採点』だ！連載2年目は月刊化、連載3年目は季刊化になったにも関わらずね。

～～つまりコレさえ読めば、みるみるうちに「このメルマガ、あの電子書籍、買うべきか買わざるべきか」てな答えが自然と分かっちゃう便利な仕組みとなっております～～

（以上、『週刊よしおとよしこ 第63回前編』の目次1、2でした。以下の目次3は『週刊よしおとよしこ 第63回後編』にて）

3. 大トリは『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』で決まり！ ココも連載2年目は月刊化、連載3年目は季刊化とか一切関係なしに週刊を名乗ったまま！

～～「えっと、毎週水曜によしおとよしこ様が発行している電子書籍はなんだったかしら。あ、連載2年目は毎月第2水曜発行の月刊で、連載3年目は年4回発行の季刊だったわね」との忙しい専業主婦の声に答えて、一目瞭然でそんな疑問がアレしちゃう優れモノ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』の開発に成功しましたよ、奥さん！～～

1. いきなり『週刊よしおとよしこ』のメインイベント、『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目は毎月最終日曜、連載3年目は3ヶ月に1回だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月、連載3年目は3ヶ月分）の発行具合を発表する大会』からいってみよう！

～～『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目は毎月最終日曜、連載3年目は3ヶ月に1回だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月、連載3年目は3ヶ月分）の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏の開会宣言もあるよ！～～

2010年10月のメルマガ&電子書籍デビューよりわずか3ヶ月後の2011年1月にして、「週8誌のメルマガ」と「週8冊の電子書籍」を発行するまでに急成長し、毎月70本近くの締切を一気に抱えることになった超売れっ子メルマガニスト&電子書籍イストのよしおとよしこ氏。

しかし、そんなクソ面倒臭いのが大量に1年間も続くと、さすがの氏も段々と心底イヤに...

だもんで、連載2年目突入のどさくさに紛れて、各連載を次々と週刊から月刊化へリニューアルしてやったり！

つまり2012年1月には「月9誌のメルマガ」と「月9冊の電子書籍」の発行に落ち着き、毎月18本近くの締切をのんびりこなすご身分に、あ～、極楽極楽。

連載3年目突入記念で、各連載を次々と月刊か季刊化へリニューアルしてやったり！ 但し、季刊化は電子書籍のみで、メルマガは月刊のまま...

とどのつまり2013年1月には「月9誌のメルマガ」と「年36冊の電子書籍」の発行に落ち着き、毎月12本近くの締切をのんびりこなす悠々自適なご身分に、あ～、極楽極楽。

ま、なんにしろ、それなりに世界一多忙なメルマガニストにして、電子書籍イストのままでもあらせられる、『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目は毎月最終日曜、連載3年目は3ヶ月に1回だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月、連載3年目は3ヶ月分）の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏より開会の辞を頂きます。

「どうも、超売れっ子のよしおとよしこです。 タダほど高いモノはない！ じゃあ、今回もまた無料で思う存分、楽しんでってください」

以上をもって、大会委員長の挨拶も無事済んだようなので、さっそく『週刊よしおとよしこの毎週日曜（連載2年目は毎月最終日曜、連載3年目は3ヶ月に1回だけど、タイトルは週刊のまま）に、先週と来週（連載2年目は先月と今月、連載3年目は3ヶ月分）の発行具合を発表する大会』、いってみよう！

【前月（2013年1月）の発行情報】

*すべての有料メルマガに無料サンプル号がついています。更に、登録月は1ヶ月間無料でオール試し読み可！ 裏技ですが、登録月の末日までに登録解除すれば、タダで丸1ヶ月分を読み逃げできます。ド、ドロボ～！ また、すべての有料電子書籍にも無料サンプル号がついています。更に、各電子書籍の各回にもタダの試し読みページが設けてあります。裏技はなし。でも、読み逃げは可！ ド、ドロボ～！

●1/7（月）*第1月曜に営業！

■メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... 第68回（まで発行済み）』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜）。連載2年目に突入した2011年10月3日（月）発行の第53回より、毎週月曜発行から毎月第1月曜日発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

□電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... 第66回（まで発行済み）』（各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円、しかも割引制度までアリアリ！）。連載2年目に突入した2011年10月3日（月）発行の第51回より、毎週月曜発行から毎月第1月曜日発行に変更！

<http://p.booklog.jp/book/65062>

●1/9（水）*第2水曜に営業！

■メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記 第67回（まで発行済み）』（月額800円税抜）。連載2年目に突入した2011年11月9日（水）発行の第53回より、毎週水曜発行から毎月第2水曜発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

□電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 第65回（まで発行済み）』（各回210円）。連載2年目に突入した2011年11月9日（水）発行の第51回より、毎週水曜発行から毎月第2水曜発行に変更！

<http://p.booklog.jp/book/65063>

●1/18(金)*第3金曜に営業!

■メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと... 第66回(まで発行済み)』(月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜)。連載2年目に突入した2011年12月16日(金)発行の第53回より、毎週金曜発行から毎月第3金曜日発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

□電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... 第64回(まで発行済み)』(各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円)。連載2年目に突入した2011年12月16日(金)発行の第51回より、毎週金曜発行から毎月第3金曜日発行に変更!

<http://p.booklog.jp/book/65064>

●1/22(火)*第4火曜に営業!

■メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記 第67回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2011年11月22日(火)発行の第53回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

■メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム 第65回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2012年1月24日(火)発行の第53回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜日発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

□電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム 第63回(まで発行済み)』(各回210円)。連載2年目に突入した2012年1月24日(火)発行の第51回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜日発行に変更!

<http://p.booklog.jp/book/65065>

●1/26(土)*第4土曜に営業!

■メルマガ版『ラシーン飼育日記 第64回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2012年1月28日(土)発行の第52回より、毎週土曜発行から毎月第4土曜日発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『ラシーン飼育日記 第64回(まで発行済み)』(各回210円)。連載2年目に突入した2012年1月28日(土)発行の第52回より、毎週土曜発行から毎月第4土曜日発行に変更!

<http://p.booklog.jp/book/65066>

*2012年3月31日(土)の第5土曜から、

■メルマガ版『第5土曜新聞』(<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>)

□電子書籍版『第5土曜新聞』(まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>)

が同時創刊されるので(あくまで予定ね)、それなりにお楽しみに~。

結局、某『まぐまぐ』のせいで、予定は未定に! 似てる似てる、ちょっとくらい、「よてい」と「みてい」だもん、だいたい同じ同じオナジーオナニー。

●1/27(日)*最終日曜に営業!

■メルマガ版『週刊よしおとよしこ 第65回(まで発行済み)』(月額0円税抜)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第53回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこ 第63回(まで発行済み)』(各回0円)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第51回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!

<http://p.booklog.jp/book/65067>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん 第60回(まで発行済み)』(各回0円)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第48回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!

<http://p.booklog.jp/book/65068>

●今月は第5木曜...あり! 1/31(木)*第5木曜に営業!

■メルマガ版『第5木曜の男 第6回(まで発行済み)』(月額1000円税抜)。

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

□電子書籍版『第5木曜の男 第6回(まで発行済み)』(各回1050円)。

<http://p.booklog.jp/book/65069>

尚、第1・3木曜発行のメルマガ版『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>）は2011年9月15日（木）で、第2・4木曜発行のメルマガ版『隔週他人の映画』（<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>）は2011年9月22日（木）で、それぞれ1年間の連載に終止符を連打しました。

第1・3木曜発行の電子書籍版『隔週他人の映画』（<http://p.booklog.jp/book/12060> オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）は2011年10月20日（木）で、1年間の連載に終止符を16連打しました。

ハイ、以上が「前月（2013年1月）の発行情報」でした。

続いては、「来月（2013年2月）の発行情報」だ！

【来月（2013年2月）の発行情報】

●2/4（月）*第1月曜に営業！

■メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... 第69回（まで発行済み）』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜）。連載2年目に突入した2011年10月3日（月）発行の第53回より、毎週月曜発行から毎月第1月曜日発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

□電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... 第67回（まで発行済み）』（各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円、しかも割引制度までアリアリ！）。連載2年目に突入した2011年10月3日（月）発行の第51回より、毎週月曜発行から毎月第1月曜日発行に変更！*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●2/13（水）*第2水曜に営業！

■メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記 第68回（まで発行済み）』（月額800円税抜）。連載2年目に突入した2011年11月9日（水）発行の第53回より、毎週水曜発行から毎月第2水曜発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

□電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 第66回（まで発行済み）』（各回210円）。連載2年目に突入した2011年11月9日（水）発行の第51回より、毎週水曜発行から毎月第2水曜発行に変更！*まだ未創刊。

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●2/15（金）*第3金曜に営業！

■メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと... 第67回（まで発行済み）』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜）。連載2年目に突入した2011年12月16日（金）発行の第53回より、毎週金曜発行から毎月第3金曜日発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

□電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... 第65回（まで発行済み）』（各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円）。連載2年目に突入した2011年12月16日（金）発行の第51回より、毎週金曜発行から毎月第3金曜日発行に変更！*まだ未創刊。

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●2/23（土）*第4土曜に営業！

■メルマガ版『ラシーン飼育日記 第65回（まで発行済み）』（月額800円税抜）。連載2年目に突入した2012年1月28日（土）発行の第52回より、毎週土曜発行から毎月第4土曜日発行に変更！

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『ラシーン飼育日記 第65回（まで発行済み）』（各回210円）。連載2年目に突入した2012年1月28日（土）発行の第52回より、毎週土曜発行から毎月第4土曜日発行に変更！*まだ未創刊。

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

*2012年3月31日（土）の第5土曜から、

■メルマガ版『第5土曜新聞』（<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>）

□電子書籍版『第5土曜新聞』（まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>）

が同時創刊されるので（あくまで予定ね）、それなりにお楽しみに〜。

結局、某『まぐまぐ』のせいで、予定は未定に！ 似てる似てる、ちょっとくらい、「よてい」と「みてい」だもん、だいたい同じ同ジョナジーオナニー。

●2/24（日）*最終日曜に営業！

■メルマガ版『週刊よしおとよしこ 第66回(まで発行済み)』(月額0円税抜)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第53回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこ 第64回(まで発行済み)』(各回0円)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第51回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!*まだ未創刊。

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん 第61回(まで発行済み)』(各回0円)。連載2年目に突入した2012年1月29日(日)発行の第48回より、毎週日曜発行から毎月最終日曜日発行に変更!*まだ未創刊。

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●2/26(火)*第4火曜に営業!

■メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記 第68回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2011年11月22日(火)発行の第53回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜発行に変更!<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

■メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム 第66回(まで発行済み)』(月額800円税抜)。連載2年目に突入した2012年1月24日(火)発行の第53回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜日発行に変更!<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

□電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム 第64回(まで発行済み)』(各回210円)。連載2年目に突入した2012年1月24日(火)発行の第51回より、毎週火曜発行から毎月第4火曜日発行に変更!*まだ未創刊。

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●今月は第5木曜...なし!*第5木曜に営業!

■メルマガ版『第5木曜の男 第6回(まで発行済み)』(月額1000円税抜)。

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

□電子書籍版『第5木曜の男 第6回(まで発行済み)』(各回1050円)。

<http://p.booklog.jp/book/65069>

尚、第1・3木曜発行のメルマガ版『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』(<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>)は2011年9月15日(木)で、第2・4木曜発行のメルマガ版『隔週他人の映画』(<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>)は2011年9月22日(木)で、それぞれ1年間の連載に終止符を連打しました。

第1・3木曜発行の電子書籍版『隔週他人の映画』(<http://p.booklog.jp/book/12060> オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き)は2011年10月20日(木)で、1年間の連載に終止符を16連打しました。

ハイ、以上が「来月(2013年2月)の発行情報」でした。

超楽しみです。がんばれ、近い将来の俺様!

尚、よしおとよしこ氏の別名義、「半袖パトロール中です」で、電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回』(<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>)を、2010年9月8日(水)~同年12月22日(水)まで毎日連載していたことは、あまり知られていない。

また尚、よしおとよしこ氏の別名義、「山田夫妻」で、電子書籍版『12年前日記 全53回』(<http://p.booklog.jp/book/39985>)を、2011年12月15日(木)~2012年2月5日(日)まで毎日連載していたことは、これまたあまり知られていない。

また尚、よしおとよしこ氏の別名義、「山田夫妻」で、電子書籍版『13年前逆日記 全53回』(<http://p.booklog.jp/series/detail/199>)を、2012年12月15日(土)~2013年2月5日(火)まで毎日連載していたことは、これまたあまり知られていない。

えっ~、以上をもちまして、今回の『週刊よしおとよしこの毎週日曜(連載2年目は毎月最終日曜、連載3年目は3ヶ月に1回だけど、タイトルは週刊のまま)に、先週と来週(連載2年目は先月と今月、連載3年目は3ヶ月分)の発行具合を発表する大会』のすべてのプログラムを終了させていただきます。

いや~、ホントいい大会でしたね、いつもながら。

じゃあ、また来週日曜じゃなくて、来月最終日曜じゃなくて、3ヶ月後の大会で!

2. よしおとよしこ氏が現在、せつせと毎日こしらえては発行している「メルマガ8誌」と「電子書籍8冊」(連載2年目と連載3年目は「メルマガ9誌」と「電子書籍9冊」)の中から毎

週（連載2年目は毎月、連載3年目は3ヶ月に1回）、厳選した1本を組上にあげて、そのメルマガなり電子書籍なりを自己採点しちゃう、その名も『週刊よしおとよしこの自己採点』だ！
連載2年目は月刊化、連載3年目は季刊化になったにも関わらずね。
～～～つまりコレさえ読めば、みるみるうちに「このメルマガ、あの電子書籍、買うべきか買わざるべきか」てな答えが自然と分かっちゃう便利な仕組みとなっております～～～

さて、『週刊よしおとよしこの自己採点 第63回』のお時間ですが、現時点でよしおとよしこ氏が発行してきた「メルマガ9誌と電子書籍8冊の計17本」プラス「絶賛休刊中の電子書籍1冊」の合計18本分の自己採点は、とりあえず『週刊よしおとよしこの自己採点 第18回』までですべて済みです。

なので、氏がまた新しいメルマガなり電子書籍なりを創刊するまで、この『週刊よしおとよしこの自己採点』は各メルマガや電子書籍の最新バックナンバー情報を毎週日曜、連載2年目と3年目は毎月最終日曜に更新するだけにします。

そんなこんなで幾千歳…。

遂に『週刊よしおとよしこの自己採点 第53回』にて、19本目、そして連続で20本目となる自己採点のネタがあがりました！

でもまた、氏がまた新しいメルマガなり電子書籍なりを創刊するまで、この『週刊よしおとよしこの自己採点』は各メルマガや電子書籍の最新バックナンバー情報を毎週日曜、連載2年目からは毎月最終日曜に更新するだけに戻ります。

と思ってたけど、そーいや『週刊よしおとよしこの自己採点 第54回』にて、21本目となる自己採点のネタがあがってましたとき、思わぬ伏兵め。

というわけでまたまた、氏がまた新しいメルマガなり電子書籍なりを創刊するまで、この『週刊よしおとよしこの自己採点』は各メルマガや電子書籍の最新バックナンバー情報を毎週日曜、連載2年目からは毎月最終日曜に更新するだけに戻ります。

ちょうど1年の月日が流れた、『週刊よしおとよしこの自己採点 第66回』にて、22本目となる自己採点のネタがあがりました、ピチピチ。

というわけでまたまた、氏がまた新しいメルマガなり電子書籍なりを創刊するまで、この『週刊よしおとよしこの自己採点』は各メルマガや電子書籍の最新バックナンバー情報を毎週日曜、連載2年目と3年目は毎月最終日曜に更新するだけに戻ります。

一応、以下はマナ板ナ本番ショーの出番待ちの新作メルマガや新作電子書籍です。

■メルマガ版『第5土曜新聞』（月額1000円税抜。毎年第5土曜発行。2012年3月31日（土）創刊予定も某『まぐまぐ』のせいで未定に…）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『第5土曜新聞 サンプル号』（毎年第5土曜発行。各回1050円。2012年3月31日（土）創刊予定も某『まぐまぐ』のせいのおおりで未定に…） *まだ未創刊。

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

ちなみに以下は、『週刊よしおとよしこの自己採点』の自己採点能書きだよ。

「よしおとよしこ氏が常々から玉石混合状態を目指している関係上、各メルマガ&各電子書籍には当たり回もあればハズレ回もございます。

ええ、もちろんわざとです！ 別に手抜き回とかが混じっているわけじゃないも～ん。

当たり回もハズレ回もお値段は一緒なので、ちょっとしたギャンブル感覚も楽しめます（無料メルマガや無料電子書籍では残念ながら、この女の悦び的なことは決して味わえません。ざまあ～）。

そんな読者のささやかなる唯一のお楽しみに水を差す形で、氏本人が自己採点方式で当たり回とハズレ回を、これからココでこれでもかこれでもかとズバリ披露しちゃうわけです。

まあ、コレはコレでちょっとした余興としてお考えください。ホントは単なる嫌がらせだよ。でも、絶対内緒だぞ、シッ～。

一番大事なことを思いつきり言い忘れていましたが、メルマガも電子書籍もすべてバックナンバー販売しております。

「この世から、よしおとよしこのメルマガや電子書籍を買って、悲しむ人をなくしたい」。 そんなやさしい一面も持つ氏の顔を立ててあげようよ、金で、大金でっ、今っ、すぐ！

但し、メルマガは『まぐまぐ！』のシステム上、月単位でのバックナンバー販売のみで、各回バラ売りはできませんので、あらかじめご了承ください、チッ。

尚、電子書籍は各回バラ売りしておりますが、チッ、まとめて大人買いすること！

あ、そうそう、んでよう、肝心の自己採点の方だけども、もちろん俺の自己申告ですので、甘い自己採点と見るか、厳しい自己採点と見るかはすべて君次第！

そもそも自己採点ゆえ、俺には当たり回でも他人にはハズレ回かも知れないし、俺にはハズレ回でも他人には当たり回かもしれない。

そんな細かいことまで、いちいち構ってられるかってんだい！ パ～カ～！

尚、『週刊よしおとよしこの自己採点 第4回』で、「今までまな板の鯉状態に仕立て上げたメルマガだ、電子書籍だのその後の「当たり回、ハズレ回」情報を毎週日曜（連載2年目と3年目は毎月最終日曜にね）にココで更新していきます。まあ、こんな律儀な感じでね」と宣言した

通りのことが、以下で毎度毎度繰り広げられています」。

ハイ、というわけで、『週刊よしおとよしこの自己採点』の自己採点能書きは以上！
じゃあ、これから例のモン、クリ広げます！

【『週刊よしおとよしこの自己採点』の最新バックナンバー情報～アタリ回、ハズレ回の緊急速報～（2013年1月27日（日）更新）】

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第1回』のまな板の鯉状態は、
メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週月曜発行は1年目（2010年10月4日～2011年9月26日）の計52回分。連載2年目（2011年10月3日～）の第53回からは毎月第1月曜発行。2010年10月4日（月）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

現時点で全68回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第4回、第10回、第54回」の計5回！

クスクス、完璧なスランプかサボりだね。0割7分3厘バッテリーと順風満帆に数字を落していくばかり！ここまで来たら、沈没する豪華客船に乗ったつもりで！そこに一筋の光明が見えた...り、見えなかったり。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第2回』のまな板の鯉状態は、
メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円。毎週火曜発行は1年目（2011年1月4日～2011年12月27日）の計52回分。連載2年目（2012年1月24日～）の第53回からは毎月第4火曜発行。2011年1月4日（火）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

現時点で全65回発行中、アタリ回は全回！

いまだ打率10割を誇る、期待の大型新人です。今後もこの調子でガンガン飛ばして欲しいですね。そうですね。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第3回』のまな板の鯉状態は、
電子書籍版『ラシーン飼育日記』（毎週土曜発行は連載1年目（2011年1月8日～2011年12月31日）の計51回分。連載2年目（2012年1月28日～）の第52回からは毎月第4土曜発行。各回210円。2011年1月8日（土）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

現時点で全64回発行中、アタリ回は全回！

またまた打率10割を誇る、将来有望なルーキーの登場です。ピギナーズラックで終わらないように、日々の鍛錬を積み重ねてください。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第4回』のまな板の鯉状態は、
電子書籍版『週刊よしおとよしこ』（毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月9日～2011年12月25日）の計50回分。連載2年目（2012年1月29日～）の第51回からは毎月最終日曜発行。各回0円。2011年1月9日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

現時点で全63回発行中、アタリ回は全回！

おいおい、またまた打率10割バッテリーかよ。いやはや最近の新人さんは皆さん、マジメさんばかりだね～。ま、他の新人ライバルたちと切磋琢磨し、互いに益々精進したまえ。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第5回』のまな板の鯉状態は、
電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム』（毎週火曜発行は連載1年目（2011年1月11日～2011年12月27日）の計50回分。連載2年目（2012年1月24日～）の第51回からは毎月第4火曜発行。各回210円。2011年1月11日（火）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

現時点で全63回発行中、アタリ回は全回！

もういいよ、飽きた、10割バッテリーなんかは。やっぱ最近の新人は遊び心が足りん！どうせ「マジメにコツコツやってりゃ、それでいいんだろ」って生意気な態度だろっ！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第6回』のまな板の鯉状態は、
電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月30日～2011年12月25日）の計47回分。連載2年目（2012年1月29日～）の第48回からは毎月最終日曜発行。各回0円。2011年1月30日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

現時点で全60回発行中、アタリ回は全回！

流行ってんのか、10割バッターが。最近のもんはどいつもこいつもつまらん！ 小さくまとまりおって！ くやしかったら、ケツの穴をガバガバにしてみろ！ そして尻バクで歌え！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第7回』のまな板の鯉状態は、
メルマガ版『週刊よしおとよしこ』（月額0円。毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月2日～2011年12月25日）の計52回分。連載2年目（2012年1月29日～）の第53回からは毎月最終日曜発行。2011年1月2日（日）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

現時点で全65回発行中、アタリ回は全回、以上！

...10割バッター。ま～た、この手の類かっ！ 最近の若いもんは基本がなっとらん。たるんどらん！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第8回』のまな板の鯉状態は、
メルマガ版『ラシーン飼育日記』（月額800円。毎週土曜発行は連載1年目（2011年1月1日～2011年12月17日）の計51回分。連載2年目（2012年1月28日～）の第52回からは毎月第4土曜発行。2011年1月1日（土）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

現時点で全64回発行中、アタリ回は全回、以上！

逆にすごくないんじゃない、10割バッターって。もう最近の若いもんなんぞ、見たくもないわい！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第9回』のまな板の鯉状態は、
メルマガ版『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行。2010年10月7日（木）創刊、2011年9月15日廃刊）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

全24回発行中、アタリ回は「第1回～第24回」の全回、以上！

最近の若くないもんもなっとらん！ 1年間ずっと10割バッターのまま死すとは救い難いわい。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第10回』のまな板の鯉状態は、
メルマガ版『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行。2010年10月14日（木）創刊、2011年9月22日廃刊）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

全24回発行、アタリ回は「第1回～第24回」の全回、以上！

またしても最近の若くないもんもなっとらんわい！ ドイツもコイツも結局、1年中10割バッターと世の中舐めてるから、ポッキリ死におったわい。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第11回』のまな板の鯉状態は、
電子書籍版『隔週他人の映画』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円。2010年10月21日（木）創刊、2011年10月20日（木）廃刊）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

現時点で全24回発行中、アタリ回は「第1回～第24回」の全回、以上！

一体どうなっておるんだ、最近の若くないもんも！ いい年こいたまま（生後12ヶ月で没）、ずっと現役の10割バッターとして死んじゃうとか恥かしくないのか！ 生き恥を知れ、オマケで死に恥も！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第12回』のまな板の鯉状態は
メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』（半袖月額800円。毎週火曜半袖発行は1年目（2010年11月2日～2011年10月25日）の計52回分。連載2年目（2011年11月22日～）の第53回からは毎月第4火曜発行。2010年11月2日（火）半袖創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

現時点で全67回発行中、アタリ回は全回、以上！

もう諦めた、最近の若くないもんも、最近の若いもんも、みんなまとめて全部ダメだ！ 全回アタリ回の10割バッターなんて夢も希望もない....。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第13回』のまな板の鯉状態は、
メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円。毎週水曜発行は1年目（2010

年11月3日～2011年10月26日)の計52回分。連載2年目(2011年11月9日～)の第53回からは毎月第2水曜発行。2010年11月3日(水)創刊)

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

現時点で全67回発行中、アタリ回は「第1回、第2回」の2回だけ、以上!

ヨッ、待ってました、千両役者! 堂々の0割2分9厘バッターだ。この決してブレない、かつてない安定感を見習え!

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第14回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記』(毎週水曜発行は1年目(2010年11月10日～2011年10月26日)の計50回分。連載2年目(2011年11月9日～)の第51回からは毎月第2水曜発行。各回210円。2010年11月10日(水)創刊)

<http://p.booklog.jp/book/14145>

現時点で全65回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第20回、第40回」の4回だけ、以上!

またもや千両役者のご登場! 0割6分1厘バッターと気合が入っております。丸1年越えてもこの成績維持ならバッチグ〜!

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第15回』のまな板の鯉状態は、メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』(月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週金曜発行は連載1年目(2010年12月3日～2011年11月25日)の計52回分。連載2年目(2011年12月16日～)の第53回からは毎月第3金曜発行。2010年12月3日(金)創刊)

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

現時点で全66回発行中、アタリ回は「第1回」の1回だけ、以上!

とまらない千両役者フィーバー! 0割1分5厘バッターと今までで最高の最低成績だ! これくらい肩の力を抜いて、気楽にいかないと。一切ジタバタしないところがカッコいいね。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第16回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』(毎週金曜発行は連載1年目(2010年12月10日～2011年11月25日)の計50回分。連載2年目(2011年12月16日～)の第51回からは毎月第3金曜発行。各回1億円(創刊記念特価で、いまだに各回3000円)。2010年12月10日(金)創刊)

<http://p.booklog.jp/book/16010>

現時点で全64回発行中、アタリ回は「第1回、第20回、第40回」の3回だけ、以上!

まだまだ千両役者祭りは続く...かに見えたがっ! 0割4分6厘バッターと首位打者に肉薄...離れ! 万年2位だか3位だかには甘んじない覚悟が見え隠れ...やっぱかくれんぼ?

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第17回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』(毎週月曜発行は1年目(2010年10月11日～2011年9月26日)の計50回分。連載2年目(2011年10月3日～)の第51回からは毎月第1月曜発行。各回1億円(創刊記念特価で、いまだに各回3000円)。2010年10月11日(月)創刊)

<http://p.booklog.jp/book/11740>

現時点で全66回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第4回、第7回、第20回、第23回、第40回、第52回」の8回、以上!

今のままじゃ、百両役者止まりだな。1割2分1厘バッターって、超中途半端! もっともっと精進したまえ、おさぼりに。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第18回』のまな板の鯉状態は、電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回(厳密には全101回)』(毎日半袖発行(2010年9月8日(水)～同年12月22日(水)まで)。各回55円から。2010年9月8日半袖創刊、2010年12月22日半袖休刊)

<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>

現時点で全88回(厳密には全101回)発行中、アタリ回は「全88回(厳密には全101回)」の全回、以上!

ウワッ、また出た、噂の10割バッターがっ! ホントにゴキブリみたいな連中だよ、こいつらと来た日には。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第53回』のまな板の鯉状態は、

メルマガ版『第5木曜の男』（月額1000円税抜。毎年第5木曜発行。2011年12月29日（木）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

現時点で全5回発行中、アタリ回は全回、以上！

おお〜、ホント久しぶりの新人の登場だなあ。また10割野郎かあ、面倒臭いなあ。ま、でも、生温かい目で見守ってやるか、早く死なないかなあって。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第53回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『第5木曜の男』（毎年第5木曜発行。各回1050円。2011年12月29日（木）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/41565>

現時点で全5回発行中、アタリ回は全回、以上！

お、立て続けに久方ぶりの新人さんのご登場かい。腐れ10割マンさん、せいぜいがんばることったい。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第54回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『12年前日記 全53回』（毎日発行（2011年12月15日（木）～2012年2月5日（日）まで）。各回0円。2011年12月15日創刊、2012年2月5日休刊）

<http://p.booklog.jp/book/39985>

現時点で全53回発行中、アタリ回は全回、以上！

よくまあ、飽きもせずに新人で10割バッテリーを次から次へと...死ね〜！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第66回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『13年前逆日記 全53回』（毎日発行（2012年12月15日（土）～2013年2月5日（火）まで）。各回0円。2012年12月15日創刊、2013年2月5日休刊）

<http://p.booklog.jp/series/detail/199>

現時点で全53回発行中、アタリ回は全回、以上！

嫌がらせのように、コツコツと新人で10割バッテリーを次から次へと...死んで〜！

ハイ、以上、『週刊よしおとよしこの自己採点』の最新バックナンバー情報〜アタリ回、ハズレ回の緊急速報〜（2013年1月27日（日）更新）をお送りしました！（目次の3は、『週刊よしおとよしこ 第63回後編』にて！）

2. 『週刊よしおとよしこ 第63回後編』

『週刊よしおとよしこ 第63回後編』（2013年1月27日（日）発行）

* 『週刊よしおとよしこ 第63回前編』の続きは、以下の目次3から！

3. 大トリは『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』で決まり！ ココも連載2年目は月刊化、連載3年目は季刊化とか一切関係なしに週刊を名乗ったまま！

〜〜「えっ〜と、毎週水曜によしおとよしこ様が発行している電子書籍はなんだったかしら。あ、連載2年目は毎月第2水曜発行の月刊で、連載3年目は年4回発行の季刊だったわね」との忙しい専業主婦の声に答えて、一目瞭然でそんな疑問がアレしちゃう優れモノ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』の開発に成功しましたよ、奥さん！〜〜

ぶっちゃけ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』なんて、やっぱいらない気がするけど、とりあえず早晚のうちに人知れず消えて、のちのち幻と呼ばれるやも知れぬと言いつつ、意外とご長寿な『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第63回』を元気にお送りしておきます、主に『週刊よしおとよしこ サンプル号』のコピペプレイで。ま、基本、全編に渡って、コピペプレイ多用中だけど。

だって、無料電子書籍だも〜ん。資本主義さんの費用対効果ちゃん、いいね〜いいね〜かわいいねえ〜、ってやつね。

【『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第63回』】

まず毎週月曜は、以下のメルマガと電子書籍で一丁揉んでやるぜ！

（連載1年目は毎週月曜発行の週刊だったけど、連載2年目以降はずっ〜と毎月第1月曜発行の月刊。

但し、電子書籍のみ連載3年目は年4回（2012年10月、2013年1月、4月、7月の第1月曜）発行の季刊化！

連載4年目からはずっ〜と年刊化！）

■メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』

（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。

毎週月曜発行の週刊は連載1年目（2010年10月4日〜2011年9月26日）の計52回分。

連載2年目（2011年10月3日〜）の第53回以降、ずっ〜と毎月第1月曜発行の月刊。

2010年10月4日（月）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

□電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』

（毎週月曜発行の週刊は連載1年目（2010年10月11日～2011年9月26日）の計50回分。

連載2年目（2011年10月3日～2012年9月3日）の計12回（第51回～第62回）は毎月第1月曜発行の月刊化！

連載3年目（2012年10月1日～2013年7月1日）の計4回（第63回～第66回）は年4回（2012年10月、2013年1月、4月、7月の第1月曜）発行の季刊化！

連載4年目（2013年10月7日～）の第67回以降、ずっ～と年1回（毎年10月の第1月曜）発行の年刊化！

各回1億円（創刊記念特価で、いまだに各回3000円。更に割引制度もアリアリ！）。

2010年10月11日（月）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

お～い、早く早く、コッチコッチだってば、なんと毎週火曜はメルマガも電子書籍も2回戦可だぜ！

（連載1年目は毎週火曜発行の週刊だったけど、連載2年目以降はずっ～と毎月第4火曜発行の月刊化！

但し、電子書籍のみ連載3年目は季刊化！

連載4年目からはずっ～と年刊化！）

■メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』

（半袖月額800円。

毎週火曜半袖発行の週刊は連載1年目（2010年11月2日～2011年10月25日）の計52回分。

連載2年目（2011年11月22日～）の第53回以降、ずっ～と毎月第4火曜発行の月刊。

2010年11月2日（火）半袖創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

■メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』

（月額800円。

毎週火曜発行の週刊は連載1年目（2011年1月4日～2011年12月27日）の計52回分。

連載2年目（2012年1月24日～）の第53回以降、ずっ～と毎月第4火曜発行の月刊。

2011年1月4日（火）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

□電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回』

（毎日半袖発行の日刊（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。

各半袖回55円。

2010年9月8日（水）半袖創刊、2010年12月22日（水）半袖休刊）

<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>

□電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』

（毎週火曜発行の週刊は連載1年目（2011年1月11日～2011年12月27日）の計50回分。

連載2年目（2012年1月24日～2012年12月25日）の計12回分（第51回～第62回）は毎月第4火曜日発行の月刊化！

連載3年目（2013年1月22日～2013年10月22日）の計4回（第63回～第66回）は年4回（2013年1月、4月、7月、10月の第4火曜）発行の季刊化！

連載4年目（2014年1月28日～）の第67回より、ずっ～と年1回（毎年1月の第4火曜）発行の年刊化！

各回210円。

2011年1月11日（火）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

ほらほら、まだまだ先は長いぞ、毎週水曜はかならず下記まで来・て・ね！

（連載1年目は毎週水曜発行の週刊だったけど、連載2年目以降はずっ～と毎月第2水曜発行の月刊化！

但し、電子書籍のみ連載3年目は季刊化！

連載4年目からはずっ～と年刊化！）

■メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』

（月額800円。

毎週水曜発行の週刊は連載1年目（2010年11月3日～2011年10月26日）の計52回分。

連載2年目（2011年11月9日～）の第53回以降、ずっ～と毎月第2水曜発行の月刊。

2010年11月3日（水）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

□電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』

（毎週水曜発行の週刊は連載1年目（2010年11月10日～2011年10月26日）の計50回分。

連載2年目（2011年11月9日～2012年10月10日）の全12回（第51回～第62回）は毎月第2水曜発行の月刊化！

連載3年目（2012年11月14日～2013年8月14日）の計4回（第63回～第66回）は年4回（2012年11月、2013年2月、5月、8月の第2水曜）発行の季刊化！

連載4年目（2013年11月13日～）の第67回以降、ずっ～と年1回（毎年11月の第2水曜）発行の年刊化！

各回210円。

2010年11月10日（水）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

コラ～、中だるみしてる場合じゃないぞ！ 毎月第1～4木曜はアッチコッチソッチでたるんだ性根を叩き直してやる！

■メルマガ版『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』

（月額0円税抜。

毎月第1・3木曜発行。

2010年10月7日（木）創刊、2011年9月15日（木）休刊）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

■メルマガ版『隔週他人の映画』

（月額400円税抜。

毎月第2・4木曜発行。

2010年10月14日（木）創刊、2011年9月22日（木）休刊）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

□電子書籍版『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）

（毎月第1・3木曜発行。

各回210円。

2010年10月21日（木）創刊、2011年10月20日（木）休刊）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

ついでに第5木曜にもムチ入れだ！

■メルマガ版『第5木曜の男』

(月額1000円税抜。

連載1年目(2011年12月29日～)の第1回以降、ずっと毎年第5木曜発行の季刊。

2011年12月29日(木)創刊)

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

□電子書籍版『第5木曜の男 第1回(サンプル号)』

(連載1年目と連載2年目(2011年12月29日～2013年8月29日)の計8回(第1回～第8回)は毎年第5木曜発行の季刊。

連載3年目(2013年10月31日～)の第9回より、ずっとと年1回(毎年最終第5木曜日)発行の年刊化!

各回1050円。

2011年12月29日(木)創刊)

<http://p.booklog.jp/book/41565>

ヨッ、待ってました、大スター! そう、毎週金曜には、絶世のテクニシャンが現わる!

(連載1年目は毎週金曜発行の週刊だったけど、連載2年目以降はずっと毎月第3金曜発行の月刊化!

但し、電子書籍のみ連載3年目は季刊化!

連載4年目からはずっとと年刊化!)

■メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』

(月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。

毎週金曜発行の週刊は連載1年目(2010年12月3日～2011年11月25日)の計52回分。

連載2年目(2011年12月16日～)の第53回以降、ずっと毎月第3金曜発行の月刊

。

2010年12月3日(金)創刊)

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

□電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』

(毎週金曜発行の週刊は連載1年目(2010年12月10日～2011年11月25日)の計50回分。

連載2年目(2011年12月16日～2012年11月16日)の計12回(第51回～第62回)は毎月第3金曜発行の月刊化!

連載3年目(2012年12月21日～2013年9月20日)の計4回(第63回～第66回)は年4回(2012年12月、2013年3月、6月、9月の第3金曜)発行の季刊化!

連載4年目（2013年12月20日～）の第67回より、ずっ～と年1回（毎年12月の第3金曜）発行の年刊化！

各回1億円（創刊記念特価で、いまだに各回3000円）。

2010年12月10日（金）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

「ああ、もっともっとよ、もっと欲しい～」と月～金の平日5日連続でも（各連載、連載2年目以降はその限りではない）、まだまだモノ足りないド淫乱読者様のために休日返上して、土日もたっぷり愛してあげ・る。

きたきたきた～、毎週土曜はコイツらにお任せだ！

（連載1年目は毎週土曜発行の週刊だったけど、連載2年目以降はずっ～と毎月第4土曜発行の月刊。

但し、電子書籍のみ連載3年目は季刊化！

連載4年目からはずっ～と年刊化）

■メルマガ版『ラシーン飼育日記』

（月額800円。

毎週土曜発行の週刊は連載1年目（2011年1月1日～2011年12月17日）の計51回分。

連載2年目（2012年1月28日～）の第52回以降、ずっ～と毎月第4土曜発行の月刊。

2011年1月1日（土）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『ラシーン飼育日記 サンプル号』

（毎週土曜発行の週刊は連載1年目（2011年1月8日～2011年12月31日）の計51回分。

連載2年目（2012年1月28日～2012年12月22日）の計12回分（第52回～第63回）は毎月第4土曜発行の月刊化！

連載3年目（2013年1月26日～2013年10月26日）の計4回（第64回～第67回）は年4回（2013年1月、4月、7月、10月の第4土曜）発行の季刊化！

連載4年目（2014年1月25日～）の第68回より、ずっ～と年1回（毎年1月の第4土曜）発行の年刊化！

各回210円。

2011年1月8日（土）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

そして、ご存知サタデーナイトフィーバー！ ...結局しなかったよ、某『まぐまぐ』のせいで

。 **■メルマガ版『第5土曜新聞』**

(月額1000円税抜。

毎年第5土曜発行。

2012年3月31日(土) 創刊予定も某『まぐまぐ』のせいで未定に...)

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『第5土曜新聞 サンプル号』

(毎年第5土曜発行。

各回1050円。

2012年3月31日(土) 創刊予定も某『まぐまぐ』のせいじゃなく未定に...)

*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

そして1週間の締めとなる毎週日曜はこんなん出ました、相変わらず無料で!

(連載1年目は毎週日曜発行の週刊だったけど、連載2年目以降はずっ~と毎月最終日曜発行の月刊。

但し、電子書籍のみ連載3年目は季刊化!

連載4年目からはずっ~と年刊化!)

■メルマガ版『週刊よしおとよしこ』

(月額0円。

毎週日曜発行の週刊は連載1年目(2011年1月2日~2011年12月25日)の計52回分。

連載2年目(2012年1月29日~)の第53回以降、ずっ~と毎月最終日曜発行の月刊。

2011年1月2日(日) 創刊)

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこ サンプル号』

(毎週日曜発行の週刊は連載1年目(2011年1月9日~2011年12月25日)の計50回分。

連載2年目(2012年1月29日~2012年12月30日)の計12回分(第51回~第62回)は毎月最終日曜発行の月刊化!

連載3年目(2013年1月27日~2013年10月27日)の計4回(第63回~第66回)は年4回(2013年1月、4月、7月、10月の最終日曜)発行の季刊化。

連載4年目(2014年1月26日~)の第67回より、ずっ~と年1回(毎年1月の最終日曜)発行。

各回0円。

2011年1月9日(日)創刊)

<http://p.booklog.jp/book/17615>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』

(毎週日曜発行の週刊は連載1年目(2011年1月30日～2011年12月25日)の計47回分。

連載2年目(2012年1月29日～2012年12月30日)の計12回分(第48回～第59回)は毎月最終日曜発行の月刊化!

連載3年目(2013年1月27日～2013年10月27日)の計4回(第63回～第66回)は年4回(2013年1月、4月、7月、10月の最終日曜)発行の季刊化!

連載4年目(2014年1月26日～)の第67回より、ずっ～と年1回(毎年1月の最終日曜)発行の年刊化!

各回0円。

2011年1月30日(日)創刊)

<http://p.booklog.jp/book/19623>

そもそも、コマゴマと曜日なんて関係ねえんだ、毎日コレでもくらえ、期間限定で!

□電子書籍版『12年前日記 全53回』

(毎日発行(2011年12月15日(木)～2012年2月5日(日)まで)。

各回0円。

2011年12月15日創刊、2012年2月5日休刊)

<http://p.booklog.jp/book/39985>

□電子書籍版『13年前逆日記 全53回』

(毎日発行(2011年12月15日(木)～2012年2月5日(日)まで)。

各回0円。

2012年12月15日創刊、2013年2月5日休刊)

<http://p.booklog.jp/series/detail/199>

ハイ、とまあ、こんな感じで『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第63回』は以上とあいなります。

さあさあ、お立会い方、今の今までバカ面でご覧の通り、2011年1月11日(火)をもちまして、1週間毎日(火曜はなんとメルマガも電子書籍も2回戦可!)かわいがってやれることが判明したので、一件落着～。

あ、もちろん火曜だけじゃなく、毎日メルマガも電子書籍も2回戦可になるよう、これから

もせつせとがんばります！

さっそくがんばっちゃいました！

2011年1月30日（日）より、電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行の週刊は連載1年目、連載2年目は毎月最終日曜発行の月刊。連載3年目は年4回（2013年1月、4月、7月、10月の最終日曜）発行の季刊。各回0円）が始まりました。

とりあえず毎週日曜発行は連載1年目、連載2年目以降は毎月最終日曜発行（但し、電子書籍のみ連載3年目から季刊化、連載4年目以降は年刊化！）ですが、電子書籍のみ2回戦可と相成りました。パチパチパチ。

もっともっと精出して、ハッスルハッスルザー汁！

すっかりご無沙汰しておりますが、ヨッ、ひさしぶり、もう1年ぶりに張り切りボウヤしちゃった。

2011年12月29日（木）より、メルマガ版『第5木曜の男』

（<http://www.mag2.com/m/0001339930.html> 月額1000円税抜。連載1年目以降、ずっ〜と毎年第5木曜発行の季刊）と電子書籍版『第5木曜の男』（<http://p.booklog.jp/book/41565> 連載1年目と連載2年目は毎年第5木曜発行の季刊。連載3年目以降、ずっ〜と毎年最終第5木曜発行の年刊。各回1050円）が始まります。

そう、その通り！ 始まりがあれば、終わりがありますね。

2011年9月15日（木）で、1年間連載を続けたメルマガ版『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行。2010年10月7日（木）創刊）は全24回をもちまして終了とさせていただきます。

2011年9月22日（木）で、1年間連載を続けたメルマガ版『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行。2010年10月14日（木）創刊）は全24回をもちまして終了とさせていただきます。

2011年10月20日（木）で、1年間連載を続けた電子書籍版『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円。2010年10月21日（木）創刊）は全24回をもちまして終了とさせていただきます。

というわけで単純に言えば、古いのが3つ終わって、新しいのが2つ始まるわけだけど、今までの木曜はメルマガと電子書籍合わせて月6本は発行していたのが、これからの木曜はメルマガと電子書籍合わせても年8回程度しか発行しなくなるわけで、ああ、もう何がどうなっている

のか、もはやサッパリ分からない！ ってことで。

更に混乱させるかのようなことが連発す。

2011年10月から連載2年目に突入したメルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』 (<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>) と電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』 (<http://p.booklog.jp/book/11740>) が相次いで、毎週月曜発行の週刊から、毎月第1月曜発行の月刊化へ！ (連載3年目以降もメルマガは月刊化継続！ 電子書籍は連載3年目から年4回 (2012年10月、2013年1月、4月、7月の第1月曜日) 発行の季刊化、連載4年目以降は年1回 (毎年10月の第1月曜) 発行の年刊化！)

2011年11月から連載2年目に突入したメルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』 (<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>) が、毎週火曜発行の週刊から、毎月第4火曜発行の月刊化へ！ (連載3年目以降もメルマガは月刊化継続！)

同じく2011年11月から連載2年目に突入したメルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』 (<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>) と電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記』 (<http://p.booklog.jp/book/14145>) が相次いで、毎週水曜発行の週刊から、毎月第2水曜発行の月刊化へ！ (連載3年目以降もメルマガは月刊化継続！ 電子書籍は連載3年目から年4回 (2012年11月、2013年2月、5月、8月の第2水曜日) 発行の季刊化、連載4年目以降は年1回 (毎年11月の第2水曜) 発行の年刊化！)

2011年12月から連載2年目に突入したメルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』 (<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>) と電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』 (<http://p.booklog.jp/book/16010>) が相次いで、毎週金曜発行の週刊から、毎月第3金曜発行の月刊化へ！ (連載3年目以降もメルマガは月刊化継続！ 電子書籍は連載3年目から年4回 (2012年12月、2013年3月、6月、9月の第3金曜日) 発行の季刊化、連載4年目以降は年1回 (毎年12月の第3金曜) 発行の年刊化！)

2012年1月から連載2年目に突入したメルマガ版『ラシーン飼育日記』 (<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>) と電子書籍版『ラシーン飼育日記』 (<http://p.booklog.jp/book/17614>) が相次いで、毎週土曜発行の週刊から、毎月第4土曜発行の月刊化へ！ (連載3年目以降もメルマガは月刊化継続！ 電子書籍は連載3年目から年4回 (2013年1月、4月、7月、10月の第4土曜) 発行の季刊化、連載4年目以降は年1回 (毎年1月の第4土曜) 発行の年刊化！)

同じく2012年1月から連載2年目に突入したメルマガ版『週刊よしおとよしこ』 (<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>) と電子書籍版『週刊よしおとよしこ』 (<http://p.booklog.jp/book/17615>) が相次いで、毎週日曜発行の週刊から、毎月最終日曜発行の月

刊化へ！（連載3年目以降もメルマガは月刊化継続！ 電子書籍は連載3年目から年4回（2013年1月、4月、7月、10月の最終日曜）発行の季刊化、連載4年目以降は年1回（毎年1月の最終日曜）発行の年刊化！）

また同じく2012年1月から連載2年目に突入したメルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』（<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>）と電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム』（<http://p.booklog.jp/book/17618>）が相次いで、毎週火曜発行の週刊から、毎月第4火曜発行の月刊化へ！（連載3年目以降もメルマガは月刊化継続！ 電子書籍は連載3年目から年4回（2013年1月、4月、7月、10月の第4火曜日）発行の季刊化、連載4年目以降は年1回（毎年1月の最終日曜）発行の年刊化！）

またまた同じく2012年1月から連載2年目に突入した電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（<http://p.booklog.jp/book/19623>）が、毎週日曜発行の週刊から、毎月最終日曜発行の月刊化へ！（連載3年目は年4回（2013年1月、4月、7月、10月の最終日曜）発行の季刊化、連載4年目以降は年1回（毎年1月の最終日曜）発行の年刊化！）

こんなゴチャゴチャしていた2011年12月～2012年2月にかけて、コッソリとこんなもんを毎日毎日シコシコしてましたとき。

電子書籍版『12年前日記 全53回』（毎日発行（2011年12月15日（木）～2012年2月5日（日）まで）。各回0円。2011年12月15日創刊、2012年2月5日休刊）

<http://p.booklog.jp/book/39985>

えっ～と、数ヶ月ぶりに張り切りボウヤする計算になるのかな。

2012年3月31日（土）より、メルマガ版『第5土曜新聞』

（<http://www.mag2.com/m/0001381991.html> 月額1000円税抜。毎年第5土曜発行）と電子書籍版『第5土曜新聞』（*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko> 毎年第5土曜発行。各回1050円）が始まるといいね。いいえ、そうは問屋（某『まぐまぐ』のことね）が永遠にカミングス～ン！

ハイ、10ヶ月ぶりに張り切りボウヤ登場！

2012年10月から連載3年目に突入したメルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>）と電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』（<http://p.booklog.jp/book/11740>）が相次いで、毎月第1日曜発行の月刊から、年4回発行、春・夏・秋・冬の季刊化へ！

と思ったら、諸事情でメルマガは連載3年目も月刊のまま！ 電子書籍のみ連載3年目は年4回（2012年10月、2013年1月、4月、7月の第1月曜）発行の季刊化！
ちなみに、連載1年目は毎週月曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

1ヶ月ぶりの張り切りボウヤだよ。

2012年11月から連載3年目に突入したメルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』
(<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>) と電子書籍『ドマイナースポーツ非観戦記』
(<http://p.booklog.jp/book/14145>) が相次いで、毎月第2水曜発行の月刊から、年4回発行、春・夏・秋・冬の季刊化へ！

と思ったら、諸事情でメルマガは連載3年目も月刊のまま！ 電子書籍のみ連載3年目は年4回（2012年11月、2013年2月、5月、8月の第2水曜）発行の季刊化！
ちなみに、連載1年目は毎週水曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

同じく2012年11月から連載3年目に突入したメルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』
(<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>) が、毎月第4火曜発行の月刊から、年4回発行、春・夏・秋・冬の季刊化へ！

と思ったら、諸事情でメルマガは連載3年目も月刊のまま！

ちなみに、連載1年目は毎週火曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

また1ヶ月ぶりの張り切りボウヤだよ。

2012年12月から連載3年目に突入したメルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』
(<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>) と電子書籍『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』
(<http://p.booklog.jp/book/16010>) が相次いで、毎月第3金曜発行の月刊から、年4回発行、春・夏・秋・冬の季刊化へ！

と思ったら、諸事情でメルマガは連載3年目も月刊のまま！ 電子書籍のみ連載3年目は年4回（2012年12月、2013年3月、6月、9月の第3金曜）発行の季刊化！
ちなみに、連載1年目は毎週金曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

またまた1ヶ月ぶりの張り切りボウヤだよ。

2013年1月から連載3年目に突入したメルマガ版『ラシーン飼育日記』
(<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>) と電子書籍版『ラシーン飼育日記』
(<http://p.booklog.jp/book/17614>) が相次いで、毎月第4土曜発行の月刊から、年4回発行、春・夏・秋・冬の季刊化へ！

と思ったら、諸事情でメルマガは連載3年目も月刊のまま！ 電子書籍のみ連載3年目は年4回（2013年1月、4月、7月、10月の第4土曜）発行の季刊化！

ちなみに、連載1年目は毎週土曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

同じく2013年1月から連載3年目に突入したメルマガ版『週刊よしおとよしこ』

(<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>) と電子書籍版『週刊よしおとよしこ』

(<http://p.booklog.jp/book/17615>) が相次いで、毎月最終日曜発行の月刊から、年4回発行、春・夏・秋・冬の季刊化へ！

と思ったら、諸事情でメルマガは連載3年目も月刊のまま！ 電子書籍のみ連載3年目は年4回（2013年1月、4月、7月、10月の最終日曜）発行の季刊化！

ちなみに、連載1年目は毎週日曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

また同じく2013年1月から連載3年目に突入したメルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』（<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>）と電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム』（<http://p.booklog.jp/book/17618>）が相次いで、毎月第4火曜発行の月刊から、年4回発行、春・夏・秋・冬の季刊化へ！

と思ったら、諸事情でメルマガは連載3年目も月刊のまま！ 電子書籍のみ連載3年目は年4回（2013年1月、4月、7月、10月の第4火曜）発行の季刊化！

ちなみに、連載1年目は毎週火曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

またまた同じく2013年1月から連載3年目に突入した電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（<http://p.booklog.jp/book/19623>）が、毎月最終日曜発行の月刊から、年4回発行、春・夏・秋・冬の季刊化へ！

紆余曲折の末、連載3年目は年4回（2013年1月、4月、7月、10月の最終日曜）発行の季刊化！

ちなみに、連載1年目は毎週日曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

こんなゴチャゴチャしていた2012年12月～2013年2月にかけて、コッソリとこんなもんを毎日毎日シコシコしてましたとさ。

電子書籍版『13年前逆日記 全53回』（毎日発行（2011年12月15日（木）～2012年2月5日（日）まで）。各回0円。2012年12月15日創刊、2013年2月5日休刊）

<http://p.booklog.jp/series/detail/199>

ハイ、10ヶ月ぶりに張り切りボウヤ登場！

2013年10月から連載4年目に突入したメルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>）は相変わらず連載2年目以降同様、毎月第1月曜発行の月刊のまま！

同じく2013年10月から連載4年目に突入した電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』（<http://p.booklog.jp/book/11740>）は連載2年目の月刊化達成、連載3年目の季刊化達成に続き、年1回（毎年10月の第1月曜のみ発行）の年刊化を見事達成！

おめでとう、3連覇！（2連覇目に不正あったけどね）

ちなみに、メルマガも電子書籍も連載1年目は毎週月曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

1ヶ月ぶりの張り切りボウヤだよ。

2013年11月から連載4年目に突入したメルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』（<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>）は相変わらず連載2年目以降同様、毎月第2水曜発行の月刊のまま！

同じく2013年11月から連載4年目に突入した電子書籍『ドマイナースポーツ非観戦記』（<http://p.booklog.jp/book/14145>）は連載2年目の月刊化達成、連載3年目の季刊化達成に続き、年1回（毎年11月の第2水曜のみ発行）の年刊化を見事達成！ おめでとう、3連覇！

ちなみに、メルマガも電子書籍も連載1年目は毎週水曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

同じく2013年11月から連載4年目に突入したメルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』（<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>）は相変わらず連載2年目以降同様、毎月第4火曜発行の月刊のまま！

ちなみに、連載1年目は毎週火曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

また1ヶ月ぶりの張り切りボウヤだよ。

2013年12月から連載4年目に突入したメルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>）は相変わらず連載2年目以降同様、毎月第3金曜発行の月刊のまま！

同じく2013年12月から連載4年目に突入した電子書籍『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』（<http://p.booklog.jp/book/16010>）は連載2年目の月刊化達成、連載3年目の季刊化達成に続き、年1回（毎年12月の第3金曜のみ発行）の年刊化を見事達成！ おめでとう、3連覇！

ちなみに、メルマガも電子書籍も連載1年目は毎週金曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

またまた1ヶ月ぶりの張り切りボウヤだよ。

2014年1月から連載4年目に突入したメルマガ版『ラシーン飼育日記』（<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>）は相変わらず連載2年目以降同様、毎月第4土曜発行の月刊のまま！

同じく2014年1月から連載4年目に突入した電子書籍版『ラシーン飼育日記』（<http://p.booklog.jp/book/17614>）は連載2年目の月刊化達成、連載3年目の季刊化達成に続き、年1回（毎年1月の第4土曜のみ発行）の年刊化を見事達成！ おめでとう、3連覇！

ちなみに、メルマガも電子書籍も連載1年目は毎週金曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶

対ムリ。

2014年1月から連載4年目に突入したメルマガ版『週刊よしおとよしこ』

(<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>) は相変わらず連載2年目以降同様、毎月最終日曜発行の月刊のまま！

同じく2014年1月から連載4年目に突入した電子書籍版『週刊よしおとよしこ』

(<http://p.booklog.jp/book/17615>) は連載2年目の月刊化達成、連載3年目の季刊化達成に続き、年1回（毎年1月の最終日曜のみ発行）の年刊化を見事達成！ おめでとう、3連覇！

ちなみに、メルマガも電子書籍も連載1年目は毎週金曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

2014年1月から連載4年目に突入したメルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』

(<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>) は相変わらず連載2年目以降同様、毎月第4火曜発行の月刊のまま！

同じく2014年1月から連載4年目に突入した電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム』 (<http://p.booklog.jp/book/17618>) は連載2年目の月刊化達成、連載3年目の季刊化達成に続き、年1回（毎年1月の第4火曜のみ発行）の年刊化を見事達成！ おめでとう、3連覇！

ちなみに、メルマガも電子書籍も連載1年目は毎週金曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

2014年1月から連載4年目に突入した電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』 (<http://p.booklog.jp/book/19623>) は連載2年目の月刊化達成、連載3年目の季刊化達成に続き、年1回（毎年1月の最終日曜のみ発行）の年刊化を見事達成！ おめでとう、3連覇！

ちなみに、メルマガも電子書籍も連載1年目は毎週金曜発行の週刊でした、懐かし～、もう絶対ムリ。

以上だけど、ああ、もう～、せっかくの1週間毎日かわいがってやる計画がもうしっちゃんかめっちゃかでパーフェクト台無しに...

今、1週間がどうなっているかは...宿題で！ もちお前の宿題な！ 俺はもう知らん！

とにかくだ、そうするってえ～と、つまりは単純に～♪ 読者の皆様も、もっと俺への応援、超がんばってね！

もち応援具合は金払いのよさで示そうよ、ほら、みんなで金出しな♪ 幸せなら金払え～♪ チャリンチャリン！

じゃあ、とっちらかってきて、上手にまとめるのが面倒臭いので、コレにて今回の『週刊よしおとよしこ』はおしまい。

また来週日曜は連載1年目で、連載2年目は来月最終日曜にお会いしましょう～で、連載3年目は3ヶ月後の最終日曜に会えたらいいね。

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

*『週刊よしおとよしこ』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ～イ！

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ～イ、お前の母ちゃん、出ベソ～。

*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介！』

～よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月11日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』

（毎週月曜発行は連載1年目（2010年10月11日～2011年9月26日）の計50回分。

連載2年目（2011年10月3日～2012年9月3日）の計12回（第51回～第62回）は毎月第1月曜発行。

連載3年目（2012年10月1日～2013年7月1日）の計4回（第63回～第66回）は年4回（2012年10月、2013年1月、4月、7月の第1月曜日）発行。

連載4年目（2013年10月7日～）の第67回より、ずっ～と年1回（毎年10月の第1月曜日）発行。

各回1億円（創刊記念特価で、いまだに各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引き（発行1ヶ月後2700円、発行2ヶ月後2400円、発行3ヶ月後2100円という感じで）。但し、発行から5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、今すぐ3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ、2011年10月20日死んだ）

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）

（毎月第1・3木曜発行。

各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』

(毎週水曜発行は連載1年目(2010年11月10日~2011年10月26日)の計50回分。

連載2年目(2011年11月9日~2012年10月10日)の計12回(第51回~第62回)は毎月第2水曜発行。

連載3年目(2012年11月14日~2013年8月14日)の計4回(第63回~第66回)は年4回(2012年11月、2013年2月、5月、8月の第2水曜日)発行。

連載4年目(2013年11月13日~)の第67回より、ずっ~と年1回(毎年11月の第2水曜日)発行。

各回210円)

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男(2010年12月10日生まれ)

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』

(毎週金曜発行は連載1年目(2010年12月10日~2011年11月25日)の計50回分。

連載2年目(2011年12月16日~2012年11月16日)の計12回(第51回~第62回)は毎月第3金曜発行。

連載3年目(2012年12月21日~2013年9月20日)の計4回(第63回~第66回)は年4回(2012年12月、2013年3月、6月、9月の第3金曜日)発行。

連載4年目(2013年12月20日~)の第67回より、ずっ~と年1回(毎年12月の第3金曜日)発行。

各回1億円(創刊記念特価で、いまだに各回3000円))

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男(2011年1月8日生まれ)

『ラシーン飼育日記 サンプル号』

(毎週土曜発行は連載1年目(2011年1月8日~2011年12月31日)の計51回分。

連載2年目(2012年1月28日~2012年12月22日)の計12回(第52回~第63回)は毎月第4土曜発行。

連載3年目(2013年1月26日~2013年10月26日)の計4回(第64回~第67回)は年4回(2013年1月、4月、7月、10月の第4土曜日)発行

連載4年目(2014年1月25日~)の第68回より、ずっ~と年1回(毎年1月の第4土曜日)発行。

各回210円)

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女(2011年1月9日生まれ)

『週刊よしおとよしこ サンプル号』

(毎週日曜発行は連載1年目(2011年1月9日～2011年12月25日)の計50回分。
連載2年目(2012年1月29日～2012年12月30日)の計12回(第51回～第62回)は毎月最終日曜発行。

連載3年目(2013年1月27日～2013年10月27日)の計4回(第63回～第66回)は年4回(2013年1月、4月、7月、10月の最終日曜日)発行。

連載4年目(2014年1月26日～)の第67回より、ずっと年1回(毎年1月の最終日曜日)発行。

各回0円)

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男(2011年1月11日生まれ)

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』

(毎週火曜発行は連載1年目(2011年1月11日～2011年12月27日)の計50回分

。

連載2年目(2012年1月24日～2012年12月25日)の計12回(第51回～第62回)は毎月第4火曜発行。

連載3年目(2013年1月22日～2013年10月22日)の計4回(第63回～第66回)は年4回(2013年1月、4月、7月、10月の第4火曜日)発行。

連載4年目(2013年1月28日～)の第67回より、ずっと年1回(毎年1月の第4火曜日)発行。

各回210円)

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女(2011年1月30日生まれ)

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』

(毎週日曜発行は連載1年目(2011年1月30日～2011年12月25日)の計47回分

。

連載2年目(2012年1月29日～2012年12月30日)の計12回(第48回～第59回)は毎月最終日曜発行。

連載3年目(2013年1月27日～2013年10月27日)の計4回(第60回～第63回)は年4回(2013年1月、4月、7月、10月の最終日曜日)発行。

連載4年目(2014年1月26日～)の第64回より、ずっと年1回(毎年1月の最終日曜日)発行。

各回0円)

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●七男(2011年12月29日生まれ)

電子書籍版『第5木曜の男』

(連載1年目と連載2年目は毎年第5木曜発行。

連載3年目(2013年10月31日～)の第9回より、ずっ～と年1回(毎年最終第5木曜日)発行。

各回1050円)

<http://p.booklog.jp/book/41565>

●八男(2012年3月31日生まれ?)

電子書籍版『第5土曜新聞』

(毎年第5土曜発行予定は未定に…。

各回1050円)

*まだ未創刊!<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●隠し子(2010年9月8日生まれ、2010年12月22日仮死)

『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回』

(毎日発行(2010年9月8日(水)～同年12月22日(水)まで)。

各回55円)

<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>

○隠し子二人目(2011年12月15日生まれ、2012年2月5日仮死)

『12年前日記 全53回』

(毎日発行(2011年12月15日(木)～2012年2月5日(日)まで)。

各回0円)

<http://p.booklog.jp/book/39985>

○隠し子三人目(2012年12月15日生まれ、2013年2月5日仮死)

『13年前逆日記 全53回』

(毎日発行(2012年12月15日(土)～2013年2月5日(火)まで)。

各回0円)

<http://p.booklog.jp/series/detail/199>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定!

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、8男2女プラス隠し子3人(男隠し子1人と女隠し子2人)だから(現時点で、1男と隠し子3人が死亡済み、1男が絶賛出産未遂中)。

ちなみに、「●」=「有料電子書籍で男子」、「○」=「無料電子書籍で女子」って扱いは、新卒の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそう。

でも、みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けて、うまく何かを誤魔化してます。

ホレホレ、タダマンだタダチンだわんさか据え膳だ〜い、ヤッちゃえヤッちゃえ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パプー』の各種電子書籍だけ！

ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つきめ！ よくも『よしおとよしこ大先生の傑作や大名作が読めるのは「パプー」の各種電子書籍だけ！』なんてことをヌケヌケと。

『いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない』。

ほら、ね。

ま、だから、そっちの愛人家族も見てね〜。畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

*巻末恒例、『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！

〜よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと〜

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』

（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜。

毎週月曜発行は連載1年目（2010年10月4日〜2011年9月26日）の計52回分。

連載2年目（2011年10月3日〜）の第53回以降、連載3年目も連載4年目もずっと毎月第1月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ、2011年9月15日死んだ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』

（月額0円税抜。

毎月第1・3木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14生まれ、2011年9月22日死んだ）

『隔週他人の映画』

（月額400円税抜。

毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』

（月額800円税抜。

毎週火曜発行は連載1年目（2010年11月2日～2011年10月25日）の計52回分

。

連載2年目（2011年11月22日～）の第53回以降、連載3年目も連載4年目もずっと毎月第4火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』

（月額800円税抜。

毎週水曜発行は連載1年目（2010年11月3日～2011年10月26日）の計52回分

。

連載2年目（2011年11月9日～）の第53回以降、連載3年目も連載4年目もずっと毎月第2水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』

（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜。

毎週金曜発行は連載1年目（2010年12月3日～2011年11月25日）の計52回分

。

連載2年目（2011年12月16日～）の第53回以降、連載3年目も連載4年目もずっと毎月第3金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1生まれ）

『ラシーン飼育日記』

（月額800円税抜。

毎週土曜発行は連載1年目（2011年1月1日～2011年12月17日）の計51回分。

連載2年目（2012年1月28日～）の第52回以降、連載3年目も連載4年目もずっと毎月第4土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』

（月額0円税抜。

毎週日曜発行は連載1年目（2011年1月2日～2011年12月25日）の計52回分。

連載2年目（2012年1月29日～）の第53回以降、連載3年目も連載4年目もずっと毎月最終日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』

（月額800円税抜。

毎週火曜発行は1年目（2011年1月4日～2011年12月27日）の計52回分。

連載2年目（2012年1月24日～）の第53回以降、連載3年目も連載4年目もずっと毎月第4火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

●八男（2011年12月29日生まれ）

『第5木曜の男』

（月額1000円税抜。

連載1年目も連載2年目も連載3年目もずっと毎年第5木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

●九男（2012年3月31日生まれ？）

『第5土曜新聞』

（月額1000円税抜。

毎年第5土曜発行予定は未定に...）

<http://www.mag2.com/m/0001381991.html>

*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついています。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、9男2女だから（現時点で、1男1女が死亡済み、1男が絶賛出産未遂中）。

ちなみに、「●」＝「有料メルマガで男子」、「○」＝「無料メルマガで女子」って扱いは、新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは『まぐまぐ！』の各種メルマガだけ！ 後は、『パブー』の各種電子書籍とかその他多数！

めでたしめでたし。

ほらね？ 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ？

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ！』のメルマガの方で、『パブー』の電子書籍が愛人宅なのでは？」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ！

週刊よしお

<http://p.booklog.jp/book/65067>

著者：よしおとよしこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/65067>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/65067>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ